



留学体験談「私の目的」

「英語で英語を理解して、自分の意見を言えるようにする！」

★先輩体験談：斎藤 ましろさん【留学先：カナダ グレースベイ高校】 H28春



●きっかけ

高校生のうちから本場の英語に触れて語学力を伸ばしたいと思い、カリキュラムに留学のある高校を選びました。

●準備で力を入れたこと

留学先の州や地域についての情報収集です。特に、歴史や有名なものなどの下調べに力を入れました。お陰で留学先での会話のネタには困りませんでした。

●達成目標

「英語で英語を理解して、自分の意見を言えるようにする！」

先に留学経験がある友人に「英語で英語が理解できた」と言われ、留学前は正直意味が分かりませんでした。実際に留学して3か月が過ぎた頃、友人が言っていた事の意味が理解でき、言葉では言い表せない達成感を感じました。

●思い出

実際に自分の目と肌で異文化を体験できたことが、とても心に残っています。特にキリスト教を信仰する人が多い地域だったので、イースターやクリスマス、ニューイヤー等のイベントをホストファミリーと一緒に体験できたことはよい思い出です。英語には日本にはない発音が沢山あり、現地では苦勞をしました。ただ、留学に来なければ自分が正確な発音をできない事に気付かなかっただすし、ホストファミリーに正しい発音を教えてもらった事で語学力が飛躍的に上達しました。



ロブスターが有名なカナダ！



ホッケーが大好きなカナダ人友達と観戦に行きました

「埼玉県で教員になりたい！自分の留学経験をもとに海外のすばらしさを生徒に伝えたい!!」

★先輩体験談：羽野 萌さん【留学先：セルビア ベオグラード大学】 H28春



●きっかけ

小さい頃から英会話教室の外国人の方との交流をととても楽しいと感じ、旅行好きの父の影響で家族で海外旅行をすることで、海外へ行くことの楽しさを知った事が留学のきっかけです。

高校の時にドイツへ2週間ホームステイをする機会があったので、大学では同じドイツへの留学を希望していました。ただ、ドイツの協定校には自分の学びたい学部がなく、自分の現状の英語力や何を学びたいのか考え、日本人が少ない環境で勉強したいということが決め手になり、協定校の中からセルビアを選択しました。

●準備で力を入れたこと

セルビアについての情報は非常に少なく、検索をしても分からない事が多かったので、セルビア大使館を訪問し情報収集をしました。大使館の方に親身になって相談に乗ってもらい、現地に住む日本人を紹介してもらいました。

実際その方とは留学初日に空港でお会いすることができ、滞在先まで送っていただき、とてもお世話になりました。

●達成目標

将来、小学校の教師になることが夢なので、将来のために第2言語としての英語をどのように学んでいるか勉強をすることが目的でした。セルビアは第2言語が英語なので、日常生活を通して言語教育の勉強になることは非常に多かったです。また、自分自身の語学力アップも大きな目標の1つでした。

●思い出

一番感じたのは日常忘れがちな、人としての原点を感じる事が出来たことです。特に、バスに乗れば若者が当たり前のように老人に席を譲り、大きな荷物を持っている人がいれば周りにいる人みんなで乗車を手伝う姿があり、迷っていたら「どこに行きたいんだ」と手を差し伸べてくれる人がいました。留学中は終始優しさに溢れた環境だったと思います。

また、街には遊べるようなショッピングモール等の施設がないので、老若男女誰もが近所にある公園で各々ゆったりと時間を過ごす休日、日本とは違いとても印象的でした。



セルビアの大好きな場所



教育実習の子ども達とともに